

令和5年度 東久留米市立久留米中学校の教育全体構想



目指す学校像

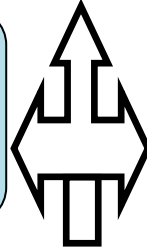
- 安全で安心して生徒を通わせることのできる学校
- 一人一人に生きる力（確かな学力、豊かな人間性、健康と体力）をはぐくむ学校
- 社会的自立ができるよう、生徒一人一人の進路を実現できる学校
- 人権が守られ、保護者・生徒と教師の信頼関係が築かれている学校

目指す生徒像

- 自主性、自律心、自治能力を伸ばし発揮する生徒
- 対話を通して学び続ける生徒
- 根拠に基づいて自分の考えを表現できる生徒
- 未来を予測して計画を立てることのできる生徒

目指す教師像

- 1時間1時間の授業をデザインし、生徒の学力を伸ばす教師
- 人権感覚をもち生徒一人一人を大切にする教師
- 生徒の可能性を信じ、未来を開く教師



教育目標

平和で民主的な国家形成のため、社会連帯性と実践力に富んだ主体性のある個性豊かな社会人を育成する。

- 知性を高める
- 心を豊かにする
- 体を鍛える

久留米中学三つの実践

- 挨拶をしよう
- 服装を正そう
- 時間を守ろう

重点目標

一人一人の自己有用感・自己肯定感を高める

久留米中学校スローガン

「認め合い、学び合い、高め合う 誇りある 久留米中学校」

総合的な学習の時間

- 1年「人とつながる」
 - 2年「社会とつながる」
 - 3年「未来とつながる」
- 探究的学習の推進

PTA 活動



地区青少協

具体的な取組

学習指導

- 家庭学習努力目標を1年生60分以上、2年生90分以上、3年生120分以上
- 授業スタイルの確立（ねらい・振り返り）
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 評価・評定方法の説明
 - 評価・評定方法の説明を毎学期実施
- 言語活動の推進
 - 各教科における言語活動の充実
 - 図書室の活用、朝の読書週間の設定
 - まとめとしてのスピーチ発表
- 英語・数学の少人数指導の導入
 - 教員の連携の強化
 - 「できる」を実感するための指導
- 学習意欲の向上
 - 分かる授業への授業改善
 - 朝読書・朝学習の計画的実施
 - 定期考査前期間の補充指導の充実
- タブレットPC、プロジェクタの活用推進

生活指導

- 落ち着いた学習環境の確立
 - 朝学習（読書週間）による集中力の向上
- ルールやマナーの理解と定着
- いじめ未然防止と早期発見
 - 年3回のふれあいアンケート実施
 - 学校いじめ対策委員会の機能
 - 生徒会宣言（いじめ撲滅宣言）の実践
 - 各専門委員会によるいじめ撲滅活動
- 不登校未然防止・特別支援教育の推進
 - 毎週の連絡会・毎月の校内委員会の実施
 - 相談室とOS（オープンセサミ）の開設
- 安全・防災教育の充実
 - 情報モラル教室（SNS家庭ルールの作成）
 - 実践的な防災訓練・安全教育の推進
 - 東京マイ・タイムラインの活用
- 自己有用感・自己肯定感の向上
 - 主体的に活動できる場面を増やす
 - 生徒の良い点を積極的に褒める

道徳教育

- ローテーション道徳の実施
- 地区公開講座意見交換会の充実

特別活動

- 居場所・きずなづくりの学級活動
- 活動を通して自主・自律、自治の育成
- 生徒会活動・委員会活動の充実

進路指導

- キャリア・パスポートで自己をデザイン
- 主体的に進路選択する能力・態度の育成

関係機関との連携

- 小・中連絡会の開催
- 地域活動への参加（青少協等）
- 外部機関との連携（子家セン・SSW等）

学校だより等の発行・ホームページの更新・学校関係者評価の活用・学校評議員会の開催